

看護部 通信



当院は、2004年に日高病院外来部門が、門前外来へ分離した外来です。2006年より医師診察前に看護師が患者さんより情報収集問診を伺うシステムを取り入れております。なにより、待ち時間短縮と、より良いチーム医療を目指しております。また、日常に潜む危険な事などを回避する為に、その根拠を踏まえて問診時に情報提供や、緊急時対応の仕方や合併症予測が出来るようなシステムで看護技術が生かされて診療が行われています。

お一人、お一人に時間をかけて、予後を見通す丁寧な診療スタイルを実施しております。ですから、待ち時間は増えてしまいますが、具合が良い方は、年に4回程度の受診の方もおります。

どうぞ、御来院時は十分にお時間を持って受診をお願い致します。



看護師が知り得た日常生活内、健康に関連する有意義な情報を発信していきます。

私達は、誰もが元気で自分らしく歳を重ねて人生を全うしたいと考えています。

今や、高度医療時代です。100歳迄生きるのも夢ではありません、生かされてしまう時代でもあります。

生きている時は元気で、コロッと死にたいというのが皆様の願いのようでピンコロ地蔵参りもありますね。

床について、自分らしい生活ができるように応援しながら、良い医療を目指して先生方も勉強に励んでいます。

自分らしい
生き方を
応援します



お願い

当院を始めて、ご利用なさる患者さんへ

もしも、前に罹り付け医がある場合は、前の先生で、検査結果書や薬を貰っていたら、薬・資料を持参して下さい。

無駄なお金を掛ける必要がないのに、重複で検査をしなければ、分からない場合もあります。

中年以降になると、何らかの病気で医者へ罹る機会が増えてきます。皆さんの中には、定期的に医者に行っているから、自分の主治医が全身を診てくれると誤解をしている人がいます。

医療保険は、あくまでも病気に対する医療扶助で、人間ドック並みの健康管理の意味はないので、癌が突然に見つかって悔やむ事がないように毎年検診は受けて下さいね。

